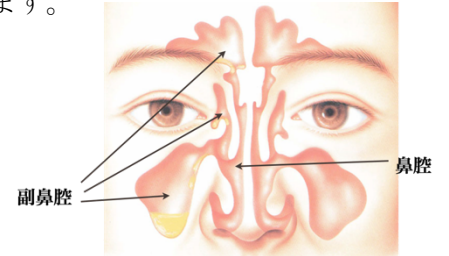


# 副鼻腔炎の説明

やまおか耳鼻咽喉科

## 1. 副鼻腔炎とは

副鼻腔は、鼻とつながっている空洞で、本来空気が入っていますが、ここに膿、鼻水がたまったり、粘膜が腫れた状態を、副鼻腔炎といいます。俗に蓄膿症ともいいます。



## 2. 副鼻腔炎の症状

鼻づまり、黄色や緑色の鼻水、粘稠な鼻水、痰がらみ、湿った咳、鼻がのどに落ちる感じ、においが判らないなど。

急性副鼻腔炎では 頬部、眼周囲の痛み、発熱、歯痛を伴うこともあります。

慢性副鼻腔炎になると鼻茸（鼻のポリープ）ができることもあります。

症状になれてしまい、あまり感じない方もいます

## 3. 副鼻腔炎の治療

副鼻腔炎になってしまうと治るまで、少なくとも1ヶ月くらいはかかります

急性副鼻腔炎の場合は、強めの抗生剤を1週間使います

そのあと、弱い抗生剤（マクロライド）を通常の半量で最低4週間、最長3ヶ月間続けます

同時に、消炎剤と鼻を抑える抗アレルギー剤を続けます

途中でやめると、再燃して治療がやり直しになります

## 4. 内服治療で改善しないとき

2-3ヶ月内服治療を続けても、陰影が改善しないときには、副鼻腔CTを撮影します。

結果によって、様子を見て良いもの、手術などほかの治療方法を検討する必要があるものなどの判断を行います。

<当院のホームページや、院内の説明用iPadをご覧ください>

副鼻腔炎について

<http://www7b.biglobe.ne.jp/yamaoka-ent/sinusitis.pdf>

